

#### ■複層塗材の上塗り

工程	材料	調合割合	所要量	塗回数	間隔時間		施工用具	
					工程内	工程間		
1	下地調整	下地に付着している土砂、ほこり、油脂類およびレイタンス、エフロレッセンスは完全に除去し、含水率10%以下（PH 10以下）に管理して下さい。豆板、欠け、不陸、目違いなどはダイアファイラー、ダイアセメントファイラー、またはセメンジャス # 2000等で平滑に補修して下さい。						
2	下塗り	ダイアワイドシーラー 無希釈	15kg	0.1～0.15kg/m <sup>2</sup> 100～150m <sup>2</sup> /缶	1	—	2時間以上	刷毛 中毛ローラー エアレス
3	主材吹き	ダイアエボンE 1液型 清水	20kg 0～0.4%	1.3～1.5kg/m <sup>2</sup> 14～16m <sup>2</sup> /缶	1	—	24時間以上	タイルガン
4	(凸部処理)	主材吹き後、20分以内に硬化プラスチックローラーに塗料用シンナーをつけながら軽く押える。(押さえ模様の場合のみ)						
5	上塗り	ダイア 1 液ナチュラルシリコン ダイアシンナーN スプレー 刷毛・ローラー	15kg 1～2.5% 0～1.5%	0.25～0.35 kg/m <sup>2</sup> 42～60 m <sup>2</sup> /缶	2	3時間以上	—	刷毛 中毛ローラー エアレス
5	上塗り	ダイア2液ナチュラルシリコン A液 ダイア2液ナチュラルシリコン B液 ダイアシンナーN スプレー 刷毛・ローラー	12kg 2kg 1～2% 0～1%	0.25～0.35kg/m <sup>2</sup> 40～56m <sup>2</sup> /セット	2	3時間以上 7日以内	—	刷毛 中毛ローラー エアレス

#### ■弾性主材仕様

工程	材料	調合割合	所要量	塗回数	間隔時間		施工用具	
					工程内	工程間		
1	下地調整	下地に付着している土砂、ほこり、油脂類およびレイタンス、エフロレッセンスは完全に除去し、含水率10%以下（PH 10以下）に管理して下さい。豆板、欠け、不陸、目違いなどはダイアファイラー、ダイアセメントファイラー、またはセメンジャス # 2000等で平滑に補修して下さい。						
2	主 材	弾性主材の標準仕様により塗装して下さい。						
3	上塗り	ダイア2液ナチュラルシリコンD A液 ダイア2液ナチュラルシリコンD B液 ダイアシンナーN スプレー 刷毛・ローラー	12kg 2kg 1～2% 0～1%	0.25～0.35kg/m <sup>2</sup> 40～56m <sup>2</sup> /セット	2	3時間以上 7日以内	—	刷毛 中毛ローラー エアレス

※間隔時間は、温度23℃、湿度50%の場合です。冬期、夏期では温度、湿度によって間隔時間にかかなりの差異がありますので注意して下さい。

※所要量は下地の形状・状態により変動します。

#### ■適応下地

コンクリート（打放し面、合板型枠面、メタルフォーム面、PC/パネル面）、モルタル（刷毛引き面、コテ押え面）、ALC/パネル※1、コンクリートブロック※2、石膏ボード・石膏平ラ

スボード、繊維強化セメント板、押出成形セメント板※3

※1印＝ダイアファイラー処理

※2印＝ダイアガンコシーラー等の溶剤系下塗材

※3印＝ダイヤシーラーエボ等の反応硬化形下塗材

\* 改修・金属下地等は各営業所にご相談下さい。

#### ■包装単位

ダイアワイドシーラー ……………15kg缶

ダイアアクリスファイラー ……………16kg缶

ダイアヒスイエボサビ# 100 …… 15kg缶

ダイアヒスイエボサビ#200 A ……16kg ( A液：14.4kg/B液：1.6kg) セット

ダイアシンナーN ……………16%

ダイア1液ナチュラルシリコン ……15kg缶

ダイア2液ナチュラルシリコン ……14kg(A液：12kg/B液：2kg) セット

ダイア2液ナチュラルシリコンD ……14kg(A液：12kg/B液：2kg) セット

## 快適・創造・イノベーション

ホルムアルデヒド放散等級

F☆☆☆☆

## 耐候形1種

# DIA

# ダイア ナチュラルシリコンシリーズ

## ダイア 1 液ナチュラルシリコン

1 液弱溶剤形セラミック変性アクリルシリコン樹脂塗料

## ダイア 2 液ナチュラルシリコン

超低汚染弱溶剤形セラミックハイブリッドアクリルシリコン樹脂塗料

## ダイア 2 液ナチュラルシリコンD

超低汚染弱溶剤形セラミックハイブリッドアクリルシリコン樹脂塗料(弾性)

安全性

低汚染型

防カビ

## 株式会社 ダイフレックス

〒163-0825 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル

☎ (03) 5322-7020 FAX. (03) 5322-7021

URL http://www.dia-dyflex.jp

※ 全国の最寄りの支店・営業所をご案内致します。お気軽にお問い合わせ下さい。

取 扱 店

# ダイヤナチュラルシリコンシリーズ

- ダイヤ1液ナチュラルシリコン** 1液弱溶剤形セラミック変性アクリルシリコン樹脂塗料
- ダイヤ2液ナチュラルシリコン** 超低汚染弱溶剤形セラミックハイブリッドアクリルシリコン樹脂塗料
- ダイヤ2液ナチュラルシリコンD** 超低汚染弱溶剤形セラミックハイブリッドアクリルシリコン樹脂塗料(弾性)

特殊薬剤の配合により、カビに対して強い抵抗力を発揮。下地や既存塗膜種類に係わらず、一般外壁から鉄部塗装まで広範囲な用途に優れた耐候性を実現する弱溶剤系の塗料です。旧塗膜に対する適用性が広くシーラー不要で直接施工できるケースが多いので、新築はもとより塗替えにも最適で工期の短縮が図れます。

## 低汚染型

セラミック成分と樹脂成分とをハイブリッド化させることにより、耐汚染性に優れた塗膜表面を形成、長期にわたり美観を守ります。

## 防カビ

塗膜に防カビ性を付与させていますので、外壁面のカビを抑制するとともに、カビによる塗膜の劣化を防ぎます。

## 鉛フリー

鉛を使用していないため、環境に優しく、安全性に優れています。

## 耐候型

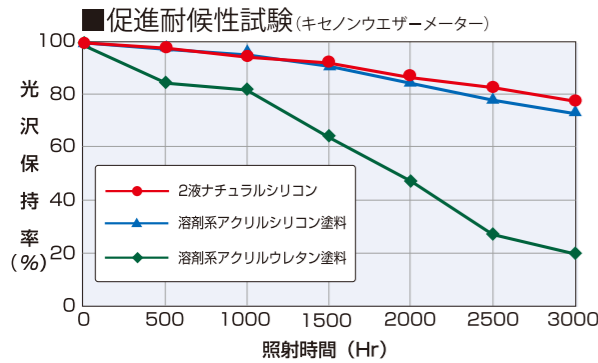
太陽光や雨などの劣化要因に強いシロキサン結合を持つ強靭な塗膜が酸性雨や紫外線・熱に対して優れた抵抗力を発揮します。

## 透湿性

水蒸気を通し、水分を通さない塗膜が室内の結露を防止します。

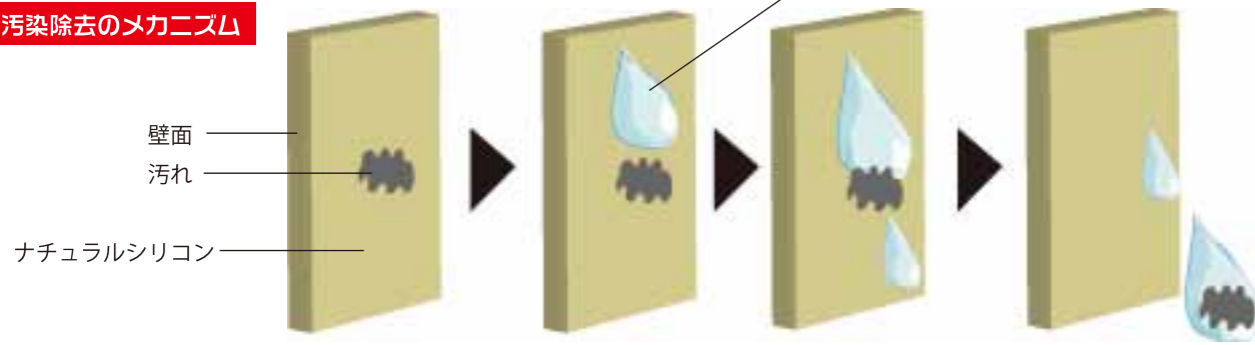
## 低臭性

溶剤系(強溶剤)塗料に比べ臭気が少なく、作業環境の改善に役立ちます。



試験項目	品質基準	結果	試験方法
耐候性B法	照射時間 2500 時間で、塗膜に、ひび割れ、はがれ及び膨れがなく、光沢保持率 80%以上で、変色の程度がグレースケール 3 号以上であり、白亜化の等級が 1 以下であること	外観異常なし 光沢保持率：82 グレースケール：4-5 号 白亜化等級：1	JIS A 6909：2003 7.19 ※アクリルシリコン下地

## 汚染除去のメカニズム



## 標準仕様 一般外壁：新規・改装下地

工程	材料	調合割合	所要量	塗回数	間隔時間		施工用具
					工程内	工程間	
1	新規 下地に付着している土砂、ほこり、油脂類およびレイトランス、エフロレッセンスは完全に除去し含水率10%以下(pH 10以下)に管理してください。豆板、欠け、不陸、目違いなどは、ダイヤファイラー、ダイヤセメントファイラー、またはセメンシヤス# 2000 等で平滑に補修してください。						
2	ダイヤ1液ナチュラルシリコン ダイヤシンナーN スプレー 刷毛・ローラー	15kg 1~2.5% 0~1.5%	0.25~0.35kg/m <sup>2</sup> 42~60 m <sup>2</sup> /缶	2	3時間以上	-	刷毛 中毛ローラー エアレス
2	ダイヤ2液ナチュラルシリコン A液 ダイヤ2液ナチュラルシリコン B液 ダイヤシンナーN スプレー 刷毛・ローラー	12kg 2kg 1~2% 0~1%	0.25~0.35kg/m <sup>2</sup> 40~56 m <sup>2</sup> /セット	2	3時間以上	7日以内	刷毛 中毛ローラー エアレス

新規：※下地が押し成型版、GRC版などにはガンコシーラー等の下塗材をご使用下さい。※ALC面にはダイヤALCファイラー・ダイヤアクリルシリコンファイラー又は、ダイヤファイラーで下地調整を行って下さい。  
※複層塗材(硬質)の上塗材としても適用できます。※コンクリート、モルタル、PC板等の新規下地には、下塗材としてダイヤガンコシーラーマイルド又はダイヤガンコシーラーをご使用下さい。  
改装下地：※改修下地のクラック充填処理をする場合には、下塗材としてダイヤアクリルシリコンファイラーをご使用下さい。※旧塗膜がアクリルシリコン樹脂またはフッ素樹脂系の場合はダイヤセランプライマーS、ダイヤメンテプライマーTN等の下塗材をご使用下さい。(状況によっては使用できないケースもあります。)

## 一般外壁：改修仕様(ひび割れ充填仕様)

工程	材料	調合割合	所要量	塗回数	間隔時間		施工用具
					工程内	工程間	
1	各改修工事仕様に基づいて、劣化部分のケレン補修、汚れの除去等を行って下さい。						
2	下地処理 ダイヤアクリルシリコンファイラー ※ 中毛ローラー 清水 多孔質ローラー 吹付	16kg	0.3~0.5kg/m <sup>2</sup>	1	-	5時間以上	左参照
		1.0~1.3% 0.5~0.8% 1.3~2.0%	0.8~1.0kg/m <sup>2</sup> 0.6~1.0kg/m <sup>2</sup>	1	-	16時間以上	
3	ダイヤ1液ナチュラルシリコン ダイヤシンナーN スプレー 刷毛・ローラー	15kg 1~2.5% 0~1.5%	0.25~0.35kg/m <sup>2</sup> 42~60 m <sup>2</sup> /缶	2	3時間以上	-	刷毛 中毛ローラー エアレス
3	ダイヤ2液ナチュラルシリコン A液 ダイヤ2液ナチュラルシリコン B液 ダイヤシンナーN スプレー 刷毛・ローラー	12kg 2kg 1~2% 0~1%	0.25~0.35kg/m <sup>2</sup> 40~56 m <sup>2</sup> /セット	2	3時間以上	7日以内	刷毛 中毛ローラー エアレス

※シリコンエポキシ樹脂を使用した「ダイヤアクリルシリコン」もご使用いただけます。  
※ダイヤアクリルシリコンファイラーの塗膜が薄い場合、旧塗膜の種類によっては仕上材のリフティングの現象(縮み)が発生する事があります。特に溶剤・弱溶剤の上塗りを使用する際、ダイヤアクリルシリコンファイラーを中毛ローラーで施工する場合は2回塗(塗布量:0.6kg/m<sup>2</sup>以上)を推奨します。

## 鉄部：新規・改装下地

工程	材料	調合割合	所要量	塗回数	間隔時間		施工用具
					工程内	工程間	
1	塗装下地のゴミ、汚れ、油脂類などを取り除いて下さい。旧塗膜の滑膜を残して、劣化膜やさびをワイヤーブラシ、サンドペーパー等による手ケレンや電動工具により十分にケレン除去し、清掃します。鉄部が露出した箇所や溶剤部はダイヤビスイェボサビ#100、又はダイヤビスイェボサビ#200Aで拾い塗りして下さい。						
2	下地処理(1液の場合) ダイヤビスイェボサビ#100 ダイヤシンナーN	15kg 3~6%	0.14~0.16kg/m <sup>2</sup> 94~107m <sup>2</sup> /缶	1	-	4時間以上	刷毛 中毛ローラー
2	下地処理(2液の場合) ダイヤビスイェボサビ#200A A液 ダイヤビスイェボサビ#200A B液 ダイヤシンナーN	14.4kg 1.6kg 0~2%	約0.16kg/m <sup>2</sup> 約100m <sup>2</sup> /セット	1	-	4時間以上 7日以内	刷毛 中毛ローラー
3	上塗り ダイヤ1液ナチュラルシリコン ダイヤシンナーN スプレー 刷毛・ローラー	15kg 1~2.5% 0~1.5%	0.25~0.35kg/m <sup>2</sup> 42~60 m <sup>2</sup> /缶	2	3時間以上	-	刷毛 中毛ローラー エアレス
3	上塗り ダイヤ2液ナチュラルシリコン A液 ダイヤ2液ナチュラルシリコン B液 ダイヤシンナーN スプレー 刷毛・ローラー	12kg 2kg 1~2% 0~1%	0.25~0.35kg/m <sup>2</sup> 40~56 m <sup>2</sup> /セット	2	3時間以上	7日以内	刷毛 中毛ローラー エアレス

※下地がアルミ、ステンレス(SUS 304以外)の場合にはダイヤハイエボプライマーをご使用下さい。  
※ダイヤビスイェボサビ#100、ダイヤビスイェボサビ#200Aの塗布量は厳守して下さい。塗布量が少ない場合は点錆が発生する恐れがあります。  
※ダイヤ2液ナチュラルシリコンの場合はダイヤビスイェボサビ#200A、ダイヤ1液ナチュラルシリコンの場合はダイヤビスイェボサビ#100を推奨します。